

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2023
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.125, (2023. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	香田芳樹教授退任記念論文集
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01250001--002">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01250001--002</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 香田芳樹教授 退任記念論文集

### 目次

- I 香田芳樹教授 略歴・研究業績
- 1 ピエール・ブルデュー：アーウィン・パノフスキー  
『ゴシック建築とスコラ学』への『あとがき』 解題と翻訳  
香田芳樹
- 26 ネオ・ヨアキム主義における東西交点としての「第三の国」  
—メラー・ファン・デン・ブルック、日本の雑誌『第三帝国』、  
パウル・フリードリヒ—  
小黒康正
- 
- 65 『ヴィルヘルム・マイスターの遍歴時代』の改作過程  
—作品構成の改編作業に注目して—  
山本賀代
- 82 神秘主義としてのスポーツ ローベルト・ムージルの長編小説  
『特性のない男』における近代人の葛藤  
宮下みなみ
- 99 遅れてきた収容所文学 — H・ビーネクの小説『独房』における  
待機と事物の詩学—  
山本浩司
- 118 「点」と「瞬間」について — 美術史と数学史の狭間で —  
石田雄一
- 132 〈中世ロック〉の考現学 — Svbyway To Sally について —  
識名章喜
- 150 リンネル<sup>かたぎ</sup>気質 — エリアス・カネッティ 『テーブルクロス狂』の  
歴史的考察  
須藤温子
- 170 死者たちの言葉 — 「ハビトゥス」概念の歴史的位相と  
アピィ・ヴァールブルクの「情念定型」  
大宮勘一郎
- 184 日本文化における野生 — 『安達原』にまつわる異他的な人物について  
平田栄一朗